

# キャンパスアジア+

＼いま、アジアが熱い！／



奨学金・航空券・宿舎費などフルサポートで行く

世界トップクラスの理工系大学

清華大学・KAIST・南洋理工大学への留学



日本の理工系トップ大学に入学して

# 「留学」 って必要?



大学ではやりたいこと  
沢山あるんだけど  
留学ってしたほうがいいの?



## 東工大の先輩たちが留学した理由は?

### 自分の将来を考える時に役立つ

積極性にあふれた友人たちに囲まれたことで、自身の積極性が大事ということを生身で経験したこと、それが交友関係や楽しみなど幅広く影響していくと感じたことは、帰国後、自身の将来のことなどを考える時にとても役立っていると思います。

### 国際人としての教養を身につける

研究や授業を通して、研究者としてだけでなく国際人としての教養を身につけることができ、自分や国の将来を考えるうえで有意義な経験になると思っております。

### 海外の研究室で研究ができる!

学部生であっても海外の研究室に所属して研究を行うことができるということだ。これは自分が留学プログラムに応募する動機の中で一番大きかったことだ。

### 海外の仲間と出会える

最先端の理系大学で1か月間過ごすことできるこのプログラムは専門知識だけでなく、切磋琢磨できる海外の仲間と出会うこともできます。

### 絶対に楽しいから

留学に行こうか迷ってるなら絶対に行くべし。絶対に楽しいから。

### 自分が変わるべききっかけになる

留学をして一番良かったと思うことは、人の優しさに触れることができたことだと思う。文化や国が違う人と、表面的な付き合いではなく、きちんと友達になりたいと思って、少しでも縁があった人とはなるべく関わるように心がけた。以前の私はあまり、自分から積極的に人と関わろうとするタイプではなかったが、意識的に変わっていた。このような経験から留学以前には考えられなかっただけで多くの友達を作ることができた。これらの経験や自分から人と関わる積極性を忘れることなく今後も生活していきたい。

### 物の見方や考え方、知識に幅が出る

留学したことにより、同じ分野の新たな視点に立った内容の勉強を通して、自分の研究と比較でき、自分の視野が広くなり、物の見方や考え方、知識に幅が出てきました。また、ほかの研究成果を目にしたことで、将来、自分の研究にも役立つと信じています。

### 国際的に活躍する科学者になる準備

私たちはいつか国際的なシンポジウムで活躍するような科学者になるから、違う背景の人と英語でディスカッションしたりプレゼンテーションを行ったりすることは重要だと思います。

### 新しい経験や価値観に出会える

実際にやって生活してみるとわからず、新しい経験や価値観に出会うことができました。

そうか~  
留学か~  
でもな~



## 「留学」に必要な語学力って？

# 先輩たちはみんな英語や現地の言葉がペラペラだったのか？！

英語も中国語も韓国語も話せないんですが？



## 英語を使わざるをえない状況に置かれたことで、自分がわかる単語の範囲でなんとか伝えようとする姿勢が生まれるようになった

留学を通して自分が最も成長したと感じるのはやはり英語力、特にスピーチングの力である。留学前は不意に英語で話す機会があると単語が何も浮かばなかったり、第一に文法を気にしてしまったりと、全く会話にならない状況が多かった。だが、英語を使わざるをえない状況に置かれたことで、自分がわかる単語の範囲でなんとか伝えようとする姿勢が生まれるようになった。英語をマスターするためにボキャブラリーを身につけるのは勿論必要だが、それ以前に話す機会がないと身につくはずではなく、今回の留学は非常に貴重な体験となった。

## 英語の問題は、時間が解決してくれる

語学力の関係から、留学自体を諦めてしまう人がいると思います。私も自慢できる英語力はありませんでしたが、留学を決意しました。最初は、英語を使ってのメールや会話に苦労しましたが、慣れるにしたがい以前よりスムーズに英文メールや会話をこなせるようになりました。英語の問題は、時間が解決してくれます。



## 語学は初級の中国語から学び始め

初めての中国渡航、さらに第二外国語で中国語を選択していくために、語学は初級の中国語から学び始めた。毎週午前中は専門の授業と中国語の授業を履修していたが、中国語に関しては、中国人の友達と中国語で意思疎通ができないことへの悔しさと、何とか理解してもらえたときの嬉しさ、達成感がばねになり、勉強を続けることができた。振り返って見ると、留学中に5回ものプレゼンを中国語で行っていたことには自分でも驚いた。

## 「自分は英語力がない…」と思っている方は、なおさら参加することをオススメ

議論に置いていかれる経験もいい経験です。「自分は英語力がない…」「英語で議論できる自信がない…」と思っている方は、なおさら参加することをオススメします。確かに、高いレベルでの議論は難しいかもしれません、何かしら良い刺激を受けると思いますし、自分の中で何かが変わるかもしれません。

## しかも、「キャンパスアジア」なら、留学前の英語レッスンがあるから安心！

渡航前に英語に関するギモンを解決したり、英会話に慣れるための英語レッスンを提供します。(無料)

話すのは自信ないけど行けば上達するってことが…



# いま留学するなら、アジアが熱い！



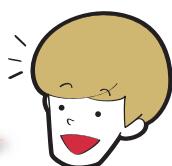
留学って欧米だよね？  
え、アジア？  
日本の大学のほうが  
上じゃない?  
行く意味あるの？

留学といえば欧米と思っている人、多いです。  
しかし、いまアジアは躍進している！ 近い、そして熱い！

## 英語で学べる大学も

シンガポールの公用語の一つは英語。だから、  
南洋理工大学(NTU)では英語で学びます。  
そして、韓国のKAISTでも、  
授業のほとんどが英語で行われている。

英語ネイティブじゃない人も  
多いからなんか安心



## 初めての海外でも ハードル低め

アジアなら食べ物も文化も近い。  
そして距離も近い。

たとえば、韓国ソウルなら飛行機で2時間20分、  
中国北京は4時間15分、  
シンガポールは7時間40分。時差も少ない。



将来は海外で  
働きたい

友達が  
留学したから

## 同じ「アジア」だから、チャレンジしやすい！

留学につながる気持ちは、色々ある。きっかけは人それぞれ。  
大学時代はそんな気持ちを実現できる、大事な時間！

海外に住んでみたい

中華料理が好きすぎる

先生が薦めてくれた



就職活動に役立つ

韓流好き

海外で研究してみたい

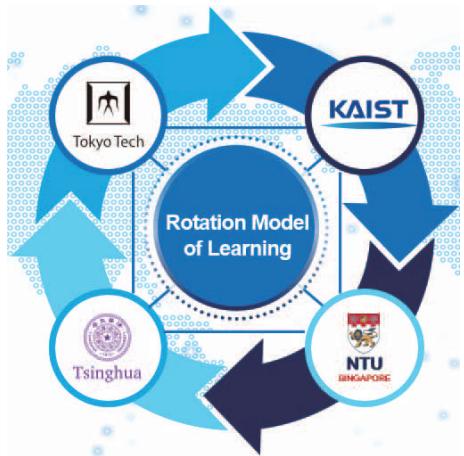
自分にも行ける気がしてきた  
でも、どうやって行くんだろう？



# アジア留学なら 「キャンパスアジア」

留学先で何する?  
語学力UP?

え! 研究活動ができる  
プログラムがあるの?



## 日本、中国、韓国、シンガポールの 4大学が運営する共同教育プログラム

キャンパスアジアプラス（通称「キャンパスアジア」）は、文部科学省「大学の世界展開力強化事業」として日本の東京工業大学、中国の清華大学、韓国のKAIST、シンガポールの南洋理工大学（NTU）の4大学が共同運営する教育プログラムです。2011年度から2020年度までの10年間、東工大、清華大学、KAISTの3大学で本プログラムの前身を運営してきましたが、2021年11月からNTUが加わり新プログラムとなりました。4大学で、お互いに学生の派遣と受入を行います。派遣・受入のいずれかにとどまらない双方向の交流プログラムは学内でも少なく、プログラムの特徴の一つです。

## 「キャンパスアジア」では 海外大学で研究ができる

「キャンパスアジア」では、アジアのトップクラスの理工系大学で研究ができる、学部生対象の「研究体験型教育」と大学院生対象の「研究中心型教育」という2つのプログラムを用意しています。その他にも、短期のサマースクールや授業履修ができるセメスタープログラムなどがあり、その時々の自分に合ったプログラムが選べます。留学前の事前学習や英語能力を向上させるトレーニングなども提供していますので、アジアのトップクラスの理工系大学への留学に、ぜひチャレンジしてみてください。

### 「研究中心型」 プログラム

対象 修士課程学生

国籍 日本

期間 3ヶ月以上

- ◆正規課程科目の受講も可
- ◆オンライン合同ゼミ
- ◆合同中間・論文発表会

### 「研究体験型」 プログラム

対象 学士課程3年生以上

国籍 日本

期間 3ヶ月以上

- ◆正規課程科目の受講も可
- ◆合同成果報告会

オンライン・短期イベント

シンポジウム・  
ワークショップ

学士2年生以上対象

サマー  
スクール

修士課程学生  
機械系・システム制御系

KAIST-東工大  
ダブルディグリー  
プログラム

## 未体験の環境が待っている!



Nanyang Technological University, Singapore

清華大学  
(中国)

KAIST  
(韓国)

南洋理工大学  
(シンガポール)

ハーバード大学、エール大学、プリンストン大学、スタンフォード大学、オックスフォード大学などから集まったトップの教授陣や世界の政界・財界をリードする講師陣により構成された、世界のトップエリートを育成するシュワルツマン学院があります。

KAIST学内にはDr. M Showroomという、KAISTが企業や医療機関と連携し、Smart Mobile Healthcare Systemの立ち上げ、商品化を目指すDr. M Projectの進捗情報を発信するショールームがあります。

ロールスロイスやBMWが実際に乗り込んで共同研究を行っており、BMWは、キャンパスでガルウイングドアの車を走らせていたりと、その共同研究の感覚は日本では味わえないものです。

# 留学できる大学を紹介!



## 清華大学

中国

清華大学は、21の学部と59の学科を有する中国を代表する総合大学です。近代的な建築と歴史的建築が融合したキャンパスは美しく、広大です。「自己鍛錬と社会貢献」をモットーに、「行動は言葉よりも雄弁である」の精神で、中国社会の幸福と世界の発展のために尽力しています。同大学は、中国で最も権威と影響力のある大学のひとつとして、今日の世界で活躍し、明日のリーダーとなるグローバルな市民を育成することに力を注いでいます。

## KAIST

韓国

KAISTは、韓国初の科学技術大学で、国を代表する理工系大学です。メインキャンパスは、韓国の首都ソウルから南に160km離れたテジョンにあり、科学とイノベーションの中心地として機能しています。同大学は、先端科学技術、イノベーション、起業家精神への登竜門であり、韓国のイノベーションを支える優秀な人財を輩出し、科学技術の進歩、そして韓国や世界の経済発展を追求しています。



## 南洋理工大学(NTU)

シンガポール

南洋理工大学は、1991年に設立されたシンガポールを代表する名門大学です。工学、経営、科学、人文、芸術、社会科学の各カレッジと大学院に加え、インペリアル・カレッジ・ロンドンと共同で設立したメディカルスクールがあります。メインキャンパスは、世界で最も美しい大学キャンパストップ15に頻繁にランクインしています。NTUスマートキャンパス構想のもと、NTUはデジタル技術とハイテクを駆使し、より良い学習と生活体験、新しい知識の発見、資源の持続可能性を支援しています。

キャンパスアジアなら

フルサポートで留学が可能!

授業料 ➤ 免除 航空券 ➤ プログラムより支給

奨学金 ➤ JASSO(日本学生支援機構)より支給

清華大学	6万円/月
KAIST	7万円/月
南洋理工大学(NTU)	10万円/月

宿舎 ➤ 原則、受入大学が手配・支払い 海外旅行保険 ➤ プログラムが支払い

自己負担は、各派遣先大学が必要とする予防接種・健康診断費用など。  
アルバイトや保護者の方からの支援は最小限で、留学をすることができます。

これだけサポートが充実していれば  
バイトをしてお金を貯めなくても  
留学できそう!



# 留学した先輩の体験談を読んでみよう！

所属：化学生命科学研究所 修士1年（当時） 派遣先：KAIST（韓国）



## 実際に行って生活してみるとわからず、新しい経験や価値観に出会うことができました。

私はKAISTの研究プログラムに参加し、1学期間Bio-Inspired Materialsの研究室で生体適合性を持つ新しい材料の開発を行いました。慣れないことばかりでしたが、プロジェクトと一緒に進めてくれた博士学生2人を含め研究室の方々は本当に温かく迎えてくれ、サポートしてくれました。教授も含めたディスカッションや研究室でのゼミ発表を通して意見やアドバイスをいただくことができ、とても有意義な時間でした。

私がいる間は日本人が1人で最初は少し心細い気持ちもしましたが、以前キャンパスアジアで東工大に来ていたKAISTの学生やその友達、KAISTでのイベントで出会った沢山の留学生と遊びに行ったり、ご飯を食べに行ったりしました。思っていたより多くの人が日本に興味を持っていて積極的に話しかけてきてくれ、とても嬉しく誇らしい気持ちになりました。

4ヶ月間の滞在を通して、多くの人と出会い自分の世界が広がりました。両国の歴史的な関係は難しいところはありますが、慣れない環境の中たくさんの優しさに触れることができ、自分で感じ体験してみなくてはわからないことを数多く得ることができました。これからも永く、深く続く関係を大切にしていきたいと思います。



所属：土木・環境工学系 修士1年（当時） 派遣先：清华大学（中国）



## 近くで重要な国、でも日本にいると情報があまりない国。実際に行ってすごさや実態を感じられる。

学部生の卒業旅行で中国に行き、この国をもっと知ってみたいと思った事もあり清华大学に留学しました。中国語の学習歴は無く、留学前の中国語力は段階を聞いてその数字がわかる程度でした。

授業は留学生用の中国語の授業と英語で開講された黄河の文化と歴史という授業を受けました。それ以外の時間は研究室に行って調査を主に行っていました。研究室のゼミを通して日本では既存の構造物に対しての研究が多いのに対して中国では新規建設に対しての研究がメインであり国による研究対象の違いを感じました。実際に僕が中国にいる4ヶ月半の間で北京に空港が1港開港し、高速鉄道も1本開通しました。まさに今建設ラッシュであるというのを目の当たりにしました。また、清华大学は中国の中でも特に人工知能に力を入れている大学で、情報系の学科じゃなくても人工知能の研究をしています。ある学生から聞いた話では全ての学科で人工知能を利用・応用した研究がされているとのことです。

課外活動として、東工大でも所属していたオリエンテーリング部に所属しました。2週に1回くらいの割合で土曜日に大会に出場しました。大会は北京市内の公園で開催されました。学外に出る機会がなかなか無い中、中国人学生とスポーツを通して交流することができ、とてもいい経験ができました。



東工大のOBとお会いできる機会があり、そこでお会いした方の紹介で中国に事務所を構える日本企業に訪問させていただき、海外駐在ではどのようなところで働いているのかというのを見させていただきました。また、清华大学にJリーグの村井シェアマンがお越しになって公演され、それに参加しました。他にも研究室の先生を日本から2名の先生が訪ねて三峡ダムを視察されるときに、同行させてもらいました。このように、日本にいたはなかなか経験できないことを経験することができました。

留学最後には友人が中国に遊びに来てくれて、一緒に観光しました。そのときには僕が注文したり交通を調べたりしました。このときに4ヶ月間での自分の中国語力の向上を感じることができました。まだまだ生活する上ではレベルの低い中国語ですが、それでも通じて実際に案内できた時はとても嬉しかったです。

留学後、中国がとても好きになり研究室の友達に「時間ができたらまた遊びにくるよ」と、言ったもののコロナの影響で全く会いに行けてないのがとても残念です。友達も「今度海外旅行するなら日本だから、日本を案内して」と言ってくれているため、また自由に往来できる日が待ち遠しいです。

このように、留学することで得られること、留学をしたからこそ感じられることは沢山あるので、もし機会があれば中国の留学もお勧めします。

# よくある質問 (FAQ)

応募期間

## Q 募集はいつ頃開始しますか？

A ホームページ、国際交流メールニュース、学内掲示板にてお知らせしますので、随時チェックしてください。

応募資格

## Q 学士過程1年生ですが、応募できますか？

A 研究プログラムの場合は、留学時に学士課程3年生以上であることが条件となります。短期のサマースクールやオンラインプログラムは、応募対象となる場合もあります。詳しくはホームページをご確認ください。

プログラムについて

## Q 具体的にはどういう支援内容のプログラムでしょうか？

A 受入大学での授業料が免除となるほか、往復航空券、海外旅行保険料、宿舎費、月々の奨学金が支給されます。

留学生生活

## Q 中国、韓国、シンガポールの治安はどうですか？

A キャンパス内の生活がメインですので、基本的に安全です。学外で危険に遭遇したとの報告は現在までのところ受けておりません。旅行などで遠出をする際には外務省の海外安全ホームページをご参考ください。

外務省の海外安全  
ホームページ



## Q 北京の大気汚染が心配なのですが大丈夫でしょうか？

A 在中国日本国大使館のHPを参考にしてください。  
外出時にはマスク着用、室内では空気清浄機を設置するのが安心とのことです。

在中国日本国大使館  
ホームページ



最新のプログラム参加学生募集情報はホームページをチェック！



プログラム紹介

公募情報

応募方法

体験談

参加学生  
ブログ

<http://www.ipo.titech.ac.jp/campusasia/japanese/>

東工大 campusasia

検索



メールで質問も  
できるぞ！  
無料だ！

メール



お問い合わせは  
こちらまで

キャンパスアジア事務局(学務部留学生交流課)

大岡山キャンパス 西8号館 E棟 2階 201室

TEL → 03-5734-2984

E-mail → campusasia@jim.titech.ac.jp



なるほど！さらに詳しいことは  
ホームページを見てみよう。

## Q どのような基準で選考されるのでしょうか？

A 選考時には研究テーマ、前年度の成績、志望動機、意欲、語学力など総合的に判断いたします。

## Q 留学先では何を学べますか？

A ご自分の研究テーマに沿って、受入大学内の研究室に所属し、研究をしていただきます。

